

【ものづくり 人づくり 地域づくり】 11/3 秋の生協まつり ①

# 2012 秋の生協まつり

## みんな親戚のよう！



お話しすると皆さんの活力が、  
意志が伝わってきて本当に商  
品だけでなく元気もいただき  
ました！生協さんに関わって  
いる方々は親戚のような感じ  
で、その場にいらっしゃる方々  
にも親近感が持て、とても楽し  
い時間でした。ありがとうござ  
いました。また来年も！！

### ○生産者と会える醍醐味

生産者さんと会話ができるというのが本当に生協まつりの醍醐味  
だなあと感じます。浅野さんのにんじんポタージュがコンソメなし  
なのに人参の甘みがしっかりあり、おいしくてびっくり！しました。  
「カブラ」のコーナーがあったのがとても助かりました。子供がちょっ  
と遊ぶものがあると小さい子連れの人は助かるな～と思います。そ  
の辺のおもちゃではなく、「つみ木」なのが常総生協らしくていいな  
と思いました。

直接、生産者さんとお話できて、より商品に愛  
着がわきました。これからもありがたく感謝を  
していただきたいと思いました。家族で楽しめまし  
た。本当にありがとうございました。



#### 【今週のニュース】

(1P) 秋の生協まつり (2~4P) 生協まつり 参加生産者紹介 ①

(広場) 10/25 つくば・ごま栽培のお手伝い 鈴木牧場「リコッタチーズ」、高橋徳治商店「おとうふ揚げ」、

登喜和食品「テンペ」いろいろ！

【別チラシ】「ゆうゆう理事だより」No.5 (2012)

【2012 秋の生協まつり】 報告（1）

## 「食卓にあがる食材に、つくる人の思いを感じて」

協同組合に集う消費者と生産者 生協まつりでお元気ですか、ありがとう

震災や原発事故で生産者も多くの困難をかかえた生産者。追い打ちをかけるように利用の低迷。それでも今年も笑顔で私たち組合員家族に会いに来てくれました。

ただ、福島の山木屋牧場さんのように、今だに戻れる見通しさえつかず、組合員に提供できる生産物もなく寂しい思いで避難先にいる生産者もいます。

ホットスポットエリアの子どもたちを気遣ってミニ保養を受け入れてくれた北海道士別農園の生産者が身体の具合を悪くして来られなくなり、急遽、保養に行った子どもたちが代わって士別農園の紹介を。

協同組合に集い、健康とくらしを支え合って共に困難を乗り越えてゆく生産者と消費者の正念場。顔を合わせて、「お元気ですか!」「いつもありがとう」「こちらこそ」。

毎年の「生協まつり」は再確認と出会いの場。

わが家の食卓に登場する食材の数々。私たちの生産者。私たちの畑、私たちの海、私たちの工場。生産者の笑顔が浮かんで、家族が元気づけられますように。会いに来られなかった組合員さんに、様子の一端を2週にわたって届けます。

今度は来てもらうだけでなく、時に消費者も産地に足を運んでみましょう。

### ●士別農園にかわって

夏に士別農園にお世話になりました！ありがとうございます。殿山さん早く元気になってください！



(生協まつり恒例 士別の豚丸焼き)



夏に士別農園に行って、一緒に行ったお友達やいろんな人に会えて嬉しかったです。色々なものを買いました。食べ物もおしかったです。最後に発表が出来て嬉しかったです。また、行きたいです。(和海くん)

### ●「東北想い」のお豆腐 おかべやさん

「ほんとに豆腐が売れなくなった。豆腐が売れないということは大豆生産者はもっと苦しんでる。このたび宮城県の大豆を買って豆腐を作りました！苦しい時ほど、みんなで支え合いたい。今日は組合員のお子さんがうちの豆腐はおいしいよって周りに宣伝して回ってくれて、ほんとにうれしい日になった」と影山社長。



おかべやさんをお手伝い致しました。とても楽しく、御一緒させて頂き、おとうふ、パンのことで、とても勉強になりました。頂いたお土産のお礼は、今後購入でお返ししたいと思います。他の生産者さん達とも、直接、お話を伺いながら商品を買うことができ、とても貴重な体験となりました。

## ●もうすぐ新商品も・・・リアス

料理をする人が減ってきて、海藻の利用は正直低迷しています。三陸の復興も少しずつ進んでいます。これから煮物の季節、だしに煮昆布に、ぜひ「だし昆布」利用してください。するめも素材で。

年明けからは、もう少し食べやすく改良した新商品が登場します。今日は常総生協にいち早くその新商品の紹介に来ました！



## ●キムチの購入、常総ダントツカラミノフーズさん

「発酵食品への意識の高い常総生協は、白菜キムチの購入率が他生協と比べてもダントツです」とカラミノフーズの飯田さん。

この日はキムチにマヨネーズを和えてパンにトッピングを紹介。発酵食品を朝から取り入れやすくしたアイデアに来場者の注目集中！



## ●モッツァレラ浸透うれしいね！石岡・鈴木牧場

「モッツァレラチーズ頂いてますよ」との組合員の声かけに「だいぶ浸透してきてうれしいね」と鈴木さん。今日はヨーグルトやモッツァレラチーズだけでなく、少ししか出来ないリコッタチーズも召し上がれ！お祭りではか食べられないよ！



## ●これからの時期、はちみつが大活躍できますよ！ 藤井養蜂場

おまつりでは、これからの時期に役立つ「はちみつ実践講座」として、大根のはちみつ漬けなどをご紹介します。はちみつときな粉で簡単にピーナツクリームができあがり！いっしょに作った子どもたちに大人気！



美味しかったです。はちみつの食べ比べ初めてしました。味の違いにびっくり！3才の次女が、大根のはちみつしょうゆ漬けの試食をおいしかったらしく「もっと」と言われました。家で作ってみようと思います。

## ●ワタの木でデコレーション

### 清水農園

お祭り会場で人一倍目立っていたのが清水農園さんのテント。綿の木でデコレーションして良い雰囲気。可愛い野菜と、伊達市から避難した友人がおせんべい屋をはじめ、清水農園の麦や落花生を使って作った「ボン菓子」を限定販売。自家製落花生のおにぎりも、おいしい〜。



清水農園さんの野菜契約購入しています。いつも安心安全な食材を提供して頂きありがとうございます。天候不順の後の放射能汚染で、自然を大切にされた農業をされていた方ほど大変な思いをされていると思います。(家でもプランター4〜5個で土を大切に有機栽培していた土が汚染されショックでした。たったこれだけの土でもほんとにガッカリでした。) なんとか有機栽培続けられる様、頑張ってくださいと思います。



## ●ヤリイカリングフライを紹介 地場の宝「酒沼しじみ」も応援 塩屋さん

お祭りには塩屋さんといっしょに久慈浜・丸小漁協のご夫婦も。組合員さんといっしょに丸小漁協特製の「ヤリイカリング」を提案しました。月1回企画しています(次回12月2回)。塩屋さんは、「しじみ汁」を無料提供。地元の自慢の宝「酒沼のしじみ」の応援もぜひよろしく！



## ●ふだん見かけないめずらしい 野菜もいっぱい

### やさとの仲間 宮内さん

4人のメンバーを代表して今年は宮内さんが参加。お祭りではめずらしい品種の野菜も紹介。今週11月4回で、いろいろなもの注文できます。使い切りサイズのミニ大根「打木源助大根」もシーズン初登場(特別注文別チラシ)。

手伝わせていただいた「やさとの仲間」の宮内さん(生協祭りは初めてのこと)の仲間の皆から預かってきた野菜は、珍しい物が多くシトーガラスの仲間「バナナ」のつく名前があったり、加熱して食べるほうがおいしいトマトやスイーツにしたほうがおいしいさつまいも、サラダにする野菜が5、6種類もあって、宮内さんはそれなどをお客さんにも丁寧に説明していて私もいろいろと勉強になりました。宮内さんありがとうございました。楽しかったです。

